

# 10000博

2025.10.25.sat





# 目次

05	.....	代表挨拶 市長祝辞
06	.....	テクノロジー パビリオン
10	.....	食・特産品 パビリオン
18	.....	地域コミュニティ パビリオン
22	.....	伝統文化 パビリオン
24	.....	音楽パビリオン
27	.....	いずみ万博2025 事業者交流会



# 代表挨拶



いずみ万博実行委員会 会長  
芦田 三雄

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のレガシーを、和泉市にローカライズされた「いのち輝く未来社会のいずみ」の《いずみ万博》を企画しました。

和泉市には、弥生時代以降の伝統・文化があり、世界に躍進している企業があり、自然豊かな土地の産物があり、そこに暮らす人がいる素晴らしい市です。

しかし、この素晴らしさをどれだけの方が知っておられるか。沢山の方々に知って頂きたい。この想いを8月半ばからの短期間でしたが、《いずみ万博》を立上げ、10月25日に開催が出来ました。これひとえに、ご参加企業様、団体様、そして、会場を提供して頂きました桃山学院大学様のご協力の賜物です。誠に有難うございました。

ここで繋がりました、人と人、人と企業、企業と企業、学校などを活かし、今後につなげたいと思います。

# 市長祝辞

大阪・関西万博の盛り上がりや理念を受け継いでいきたい、という熱い思いのもとで開催された「いずみ万博」は、本物の万博さながらのパビリオンが設けられ、和泉市内の企業が持つ先進的なテクノロジーや伝統文化の素晴らしさをはじめ、和泉の食文化や地域福祉、子育て活動などを改めて誇りに思うとともに、桃山学院大学や和泉総合高校、榎尾学園の生徒たちによる熱心な活動にとっても感銘を受けました。

いずみ万博がご来場の皆様の心に残るイベントとなり、和泉市の魅力を再発見する機会となりましたことを本当に嬉しく思っています。

芦田会長をはじめとした市民実行委員会の皆様、関係者皆様方におかれましては、ご多忙の中、和泉市の魅力発信にご尽力いただき、心より感謝を申し上げます。



和泉市長  
辻 宏康



## 1.パビリオンの雰囲気と参加者の声

会場には、学生と企業がともに作りだす心地よい空間が広がり、来場者からも「有意義な時間だった」「盛り上げている雰囲気に感動した」といった声が多く寄せられました。学生ボランティアの積極的な関わりは「親切!」「人間力がある」「学生の協力が嬉しい」と企業から高く評価されました。

さらに、企業の担当者からは「パッションを感じた」「素晴らしい取り組み」というコメントもあり、本パビリオンが世代を超えて熱量を共有する場となったことが伺えます。

## 2.企業の取り組みと得られた成果

参加企業による多彩な技術紹介と実践事例を通じて、SDGsや循環社会への理解を深める場が創出されました。最新技術を活かした地域課題の解決策や、環境負荷を抑えた持続可能なビジネスモデルが紹介され、参加者間での地域の活性化につながる情報交換が活発に行われました。

また、若い世代が地域産業に興味を持つ契機となり、特に農業分野では、若手が魅力を感じる「稼げる農業」や新しい農業のあり方が提示され、農業の未来に希望をもたらしました。さらに企業各社は、社会貢献活動や地域連携プロジェクトを積極的に紹介し、企業の地域貢献の取り組みが地域全体の理解と支持を広げました。

こうした交流と連携により、パビリオン全体として多方面で実りある成果を得られ、今後の和泉市の未来づくりに寄与する取り組みへとつながる意義深い場となりました。

## 3.地域・大学・企業の連携による価値

テクノロジーパビリオンは、単なる展示イベントに留まらず、地域×大学×企業が三位一体となった交流拠点として大きな意義を持ちました。

学生にとっては「有意義な機会」として学びと実践の場となり、企業にとっては「学生との交流」や若い視点との出会いが新たな刺激となりました。

来場者の皆さまからも、「こうした取り組みを継続開催してほしい。」という声寄せられており、地域に根ざした新しい形の万博の価値が示されました。

## 4.まとめ

「テクノロジーパビリオン」では、参加企業と大学の協働により、地域の未来を支える多様な技術・アイデアが紹介されました。

来場者は最新技術に触れながら、SDGsや循環型社会への理解を深め、テクノロジーがもたらす未来像を共有し、和泉市の産業・教育・地域が連携する象徴的な場となり、ここで生まれた交流と気づきが、今後の地域発展に確かな一歩をもたらすこととなります。

## ATTACCATO合同会社



野生生物に装着し生態データを取得するバイオリングロガーを装着した剥製や、次世代リチウムイオン電池などを展示し、最先端の電池技術を紹介しました。本展示を通じ、SDGsや循環社会に向けた未来像の一端を提示できたと思います。得られた知見と交流を糧に当該技術の早期実用化を一層加速させ、明るい未来の実現の一助となるべく邁進する決心がつきました。

## エースシステム株式会社



法人向け製品を中心に事業を展開する弊社にとって、地域イベントへの出展は初の試みでしたが、地域の皆様の声に直接触れ、認知向上や今後の製品開発にもつながる貴重な機会となりました。今後も和泉市の未来づくりに寄与する多様な取り組みに積極的に参加し、地域と共に成長してまいりたいと考えております。

## 大阪トヨペット



大阪・万博で実際に展示していた「MIRAI」（酸素と水素を「燃料電池」で電気をつくり、モーターを回して走るクルマ）を持ち込み、綿菓子機に電気を供給し、子ども達に綿菓子をご提供させて頂きました。今回の展示で、当社の取り組みが地域のお役に立てることができていれば幸いです。

## 株式会社興徳クリーナー



地域の方々に当社をPRでき、大変有意義な機会となりました。今回は一方的な情報提供でしたが、次回このような機会があれば、当社や業界について知っていただくと同時に、皆さまの印象やご意見も伺える場にしたいと考えています。学生との交流も増やせると幸いです。

## 株式会社農地開発研究機構 (株式会社MealFarm)



株式会社農地開発研究機構は、耕作放棄地の削減を目指し、農業のイメージアップと技術継承を推進します。若手が魅力を感じ「稼げる農業」を実現できるように、新しい農業のあり方を研究し、持続可能な地域農業の発展に貢献します。

## 株式会社USEYA



楽しめました！皆が楽しんで盛り上げている心地よい空間でした！準備をしている主催者学生たちの一生懸命さを拝見し、自分に足りないパッションを感じ尊敬の念を感じました。それに皆さん親切！これは素晴らしい！徹夜で疲れているのに自ら手伝ってくれ、頼ってしまった自分が恥ずかしい！人間力がすごい。ぜひ継続開催を！

## 大栄環境グループ



事業内容や地域貢献の取り組みについてもご説明させていただきました。「いつも環境公園の綺麗なお花をありがとう！」「環境事業の仕事に興味を持った」等々、嬉しい声を頂戴しました。地域貢献活動を通じて、和泉市や和泉商工会議所等とも連携を図り環境事業の魅力を発信してまいります。

## メディカル・エイド株式会社



地域の活性化と桃山学院大学の学生さん達との交流を目的に参加しました。色んな方々と交流できて良かったと思います。

## 和泉市消防本部



## イズミックス



## 近畿大学 kitbucket ほめマックス



kitbucketからはWEBアプリとゲームを展示させていただきました。私たちは学生で、人に触ってもらう機会が少ないため、とても貴重な経験となりました。幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけて、作ってよかったと心から思えました。今後もほめマックスをより良くしていきます！



## 桃山学院大学テック部 プロジェクションマッピング

監修：山口秀康（いずみ万博実行委員会 副会長）



閉会セレモニーでは、桃山学院大学テック部によるプロジェクションマッピングがチャペル外壁に投影され、いずみ万博2025のフィナーレを飾りました。

いずみ万博に運営としても、スタッフとしても参加することができてとても光栄です。

たくさんの方々に来ていただき、僕たちが出来ることを地域の方々にアピールできたかなと思います。

これからも僕たちも切磋琢磨していきます！

皆さま、お疲れ様でした！

また来年度もよろしくお願ひします！



# 食・特産品 パビリオン



## 「食・特産品パビリオン」 桃山学院大学 バルナバ館

「食・特産品パビリオン」では、和泉市の山林や田畑に囲まれた南部地域に、この春新たに開校した榎尾学園の生徒たちをはじめ、5つの農家、20件の事業者など、最もたくさんの方々に参加していただきました。

参加者からは、自分たちも知らない和泉市の魅力に触れる有意義な1日を過ごすことができたとお声をいただくなど、子ども達から大人まで多くの来場者で賑わいました。

また、小中一貫特認校の取組や地域の食と人の魅力を発見する貴重な機会となりました。

## 1.交流と連携の広がり

大学施設内の「学生食堂」というバルナバ館では、他店舗と隣同士のレイアウトにより、学生、農家、事業者三者の交流が深まる機会となりました。実際「今後のコラボ商品の可能性も視野に入れた新しい出会いがあった」とのお話もありました。多くの事業者さんや生産者さんと共に販売を行うことで、楽しく、あたたかい一体感を感じる場所となり、連携、地域の温かさに触れ、改めて「感謝！」の声が多く聞かれました。

## 2.子ども達の活躍と教育効果

今回、榎尾学園の特色ある教育活動「榎尾学」の授業として、7年生と8年生全員に参加していただきました。子ども達が生産者や事業者の皆さんと協働できたことは、子ども達にとっても大きな学びとなり「楽しく充実した体験となりました」「とても貴重で素敵な経験だった」との意見も寄せられました。

また、参加された地域のお肉屋さんからは、次のような素晴らしいコメントを頂きました。「榎尾学園の学生が育てたさつまいもを、タッグを組んだ商品として展開させて頂いた経験は「食育で命のバトン」というテーマのもと、学生からお客様までバトンが繋がった瞬間に”良かった！”と実感しました」

## 3.地域の魅力が再発見された万博

いずみ万博を通じて「和泉市ってめっちゃええやん！」という声上がるほど、地域の魅力を再認識する機会となりました。そして、野菜や果物を丁寧に育てる生産者と、丁寧に商品を生み出す事業者、何よりも学生をサポートする皆さん方の気持ちが、「派手ではないけれど本当のカッコ良さ」を発見する場となりました。

和泉・久保惣ミュージアムタウン構想のもと、酒蔵の無い和泉市で特別な和泉のお酒をつくりたいと、シブスおくむらと地元有志が共につくりあげた「大でき」。

唯一、大人向けのコーナーとして、地元和泉市で育った「キヌムスメ」を使用した「大でき」の試飲や「お酒の座談会」も大盛況でした。

自然や人とのつながり、その魅力に多くの人々が触れられる機会となり、地域を盛り上げる活動の大切さを改めて共有できました。そして、何よりも今回のいずみ万博のキーワードとなる「つながる」を、このパビリオンが実践しました。

## 4.得られた成果と今後への期待

食と地域の魅力をPRする中で、未来につながるオリジナル商品開発の可能性も生まれ、業者間の連携が深まり、通常の販売では得られない貴重な体験を共有しました。多くの来場者からの温かい応援と優しさに触れることで「活動を活発にし、農を通して地域を盛り上げていける」との思いが確認できました。

## 5.まとめ

食・特産品パビリオンは、食と人、地域の魅力が交差し、新しいつながりと未来への可能性を生み出した場となりました。榎尾学園の教育活動の発展、事業者と生産者との連携強化、そして和泉市の魅力発信に大きく寄与した今回の取り組みは、今後も「和泉市の本当のカッコ良さ」を広く伝え、多くの人々と共に地域の未来を育てていきたいと考えます。

## 和泉市立榎尾学園



いずみ万博におきまして、新校「榎尾学園」の特色ある教育活動の一つである独自教科「榎尾学」を大きく発展させる機会をいただき、本校生徒は、とても貴重な経験を積むことができました。実行委員会の皆さま、ならびに、商品開発や販売に多大なるご協力を賜りました関係の方々、ご協力いただいた多くの来場者の方に心より感謝申し上げます。  
ありがとうございました。

### 協力企業

オヤジのたまグループ  
株式会社MealFarm  
肉のばんば家

### 委託販売企業

今井とうふ  
キノシタファーム

## 今井とうふ



この度は、いずみ万博に参加させていただきありがとうございました。  
いずみ万博では、榎尾学園の学生さんがお豆腐と豆乳ドーナツの販売をしてくれました。  
また、学生さんが書いてくれたポスターが今井とうふの豆腐作りの魅力を多くの来場された方々に伝えられ興味や関心を持っていただけたと思います。

## オヤジのたまグループ



子どもたちと一緒に販売できたことは、とても貴重で楽しく充実した、素敵な経験になりました。大人からの応援や、販売に関わったこと、子どもたちにとっても、良い体験になったのではと感じました。本当にありがとうございました♪

## Café FLAT



たくさんのご来場者様に商品をお買い上げいただき、当店のPRもさせていただきました。  
また、他店舗様と同じ教室内だったことから、今後コラボ商品も視野に入れた交流ができたことも大変良かったです。  
次回の開催も是非参加させていただきたく存じます。  
運営の皆様も早朝から遅くまでありがとうございました。  
今後ともどうぞよろしく申し上げます。

## 株式会社MealFarm



和泉市の食品製造・販売会社。

「おいしい食品を皆様へ」をモットーに、はちみつ、ジャム、清涼飲料水などを製造。有機JAS認定工場で安心・安全な商品を提供。  
原料調達から出荷まで一貫したOEM受託製造も行います。

## キジタファーム



中学生がしっかり販売してもらえて、光栄でした！是非次回あれば、参加できればと思います。

## 久保農園



いずみ万博に参加させて頂いて大変楽しかったです。企画して頂いた皆様に本当に御礼申し上げます。和泉の中で生産者、お店の人、槇尾学園の生徒さんが一体となってみんなで”いずみにこんな良いものがいっぱいあるヨ””いずみを大好きな人たちがいっぱいいるヨ”とワイワイみんなでつながれた事を嬉しく思います。我が家は今ミカンの収穫の真っ最中です。大阪市内から農業をしたい、ミカンを作りたいと来てくれている若い人達があります。「自然の中でミカンの色と葉っぱのグリーンに囲まれて元気が出る」と言ってくれる人達が”いずみ”で農業をしてくれたら、加工品を作ってくれたら、嬉しいなあ～と思っています。これからもどうぞよろしくお願いします。

## crepe\_stand



いずみ万博、出展させて頂きありがとうございました！天気が微妙な中、たくさんの来場者さんがいらっしゃって、驚きました。並んで頂いた方にはたくさんお待たせしたにも関わらず皆さん温かいご対応で、和泉市民の皆さんの優しさに触れられました。スタッフさんや他の出展者さんもみなさんお人柄が良くて癒されました。完売後は私も他の展示やパビリオンに参加させて頂き、とても楽しめました。今回このような機会を頂いたことに改めて感謝致します。ありがとうございました。

## K.farm Musubi



まずは、このような素敵なイベントにお誘い頂いたこととても感謝します。他のイベントにも参加経験ありますが、色んなコラボ企画があって、お客様との繋がりだけでは出店者同士や生産者同士の繋がりがとても強く一体感もあったと感じました。また、自分達の知らない和泉市の魅力に沢山触れることができとても有意義な1日を過ごすことができました。参加させて頂きありがとうございました。

## saudade diner



和泉市ってめっちゃええやん！いずみ万博の帰り道にトラックを運転しながらそればかりを思いました。野菜や果物を丁寧に育てている生産者の方々、丁寧に自分達の商品を生み出して作っている事業者の方々と当イベントで出会って、決して派手では無いけれど黙々と良いものを育てていく本当のカッコ良さが和泉市にはある！と発見しました。

## Smile farm UCHINO



ブルーベリーのピザとブルーベリーのドリンクで出展しましたが、ブルーベリー狩りが和泉市である事を初めましてのお客様は殆どの方が知らなくてこれからもっと活動を活発にしていきたいと思いました。また、お野菜もやっているのですか？と一般の方や法人の方にもお声かけいただき、和泉市の皆様と農を通して盛り上げていける伸び代がたくさんある事に気づきました。

## つじい農園



和泉市は産物も人も場所も、未来に繋がるオリジナルでわくわくするものがたくさんあることを再認識した。  
自然や人との繋がりも感じられる。  
その魅力に多くの人に触れられるように、今後は事業者間で連携して務めていきたい。

## TETEONI



新しい出会いや懐かしい再会が、共に和泉で頑張っている仲間と思え、大変実りのある機会でした。

## tetoteto珈琲



この度は数ある店舗の中からお声がけありがとうございます。  
初めての開催とのことでしたが、沢山の方が遊びに来ててすごいなと思いました。  
運営の方々、関係者の皆様のお力だと思いました。参加させていただき嬉しかったし、楽しかったです。  
また機会がありましたら宜しくお願い致します。ありがとうございました。

## 肉のばんば家



槇尾学園学生が育てたさつまいもと肉屋がタッグを組んだことがとてもいい経験させてもらいました！  
食育で命のバトンというテーマで講談していますが、現実に学生からバトンを繋いでもらい、アンカーであるお客様に食べてもらう！  
バトンが繋がられた瞬間、幸せでした！  
ありがとうございました！

## 花菜 おに工房



花菜おに工房は普段パンの出張販売などは一件で販売する事が多く、今回の「いずみ万博」では多くの業者さんや農家さんと共に販売させて頂き、販売する側、お客様側がとても楽しく、あたたかく一体感を感じさせて頂きました。  
通常の販売では出来ない貴重な体験をさせていただきました。  
ありがとうございます。

## ふじわらのうえん



久しぶりの出店で緊張しましたが、お客さんも次々来てくれて話をしたり鶏のふれあいコーナーで楽しんでもらう事が出来ました。  
万博という事で色々な企業さんや農家さんがおられ、とても良いイベントだなと思いました。  
和泉市の魅力が伝わるイベントでした。

# 大人のパビリオン

今回出店するにあたり、周囲のみなさんの協力を得て、無事「大人のパビリオン」になったかなと思います。  
バルナバ館3階までお客様がお越しいただけるのかも課題でしたが、多くの方にご来場いただけました。  
商品もほとんど完売し、お酒の座談会、書のパフォーマンスも盛況で、地域の方に大でのPRができたと思います。  
当店のロゴの木札もいただき、ありがとうございました！  
大事に使わせていただきます。



## シブスおくむら



きさんじ



ペペ・とと



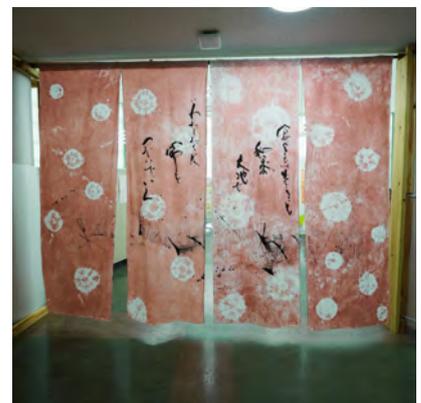
心寿



実りの木



丸和食品株式会社



和泉市を代表する書家の西村佳子先生による書のパフォーマンスと、和泉の日本酒「大でき」を醸造している初桜酒造杜氏の河嶋さんによる「ゆるやかな日本酒座談会」には、多くの方が訪れ、大できを味わいながら贅沢な時間を過ごしました。また、バルナバ館2階入口には、西村先生直筆の大暖簾が来場者をお出迎えしました。

# いずみ万博限定商品

食・特産品パビリオンでは、和泉市内の生産者と事業者・教育機関を繋ぎ  
いずみ万博限定商品を販売いただきました。

crepe\_stand  
×  
久保農園



柿とヨーグルトクリーム  
クレープ

saudade diner  
×  
つじい農園



樹熟パプリカタコス

tetoteto珈琲  
×  
株式会社MealFarm



ミールコーラ  
カフェ・オ・レ

Smile farm UCHINO  
×  
株式会社MealFarm



ブルーベリーコーラっ酢

TETEONI  
×  
久保農園



いちじくのカップケーキ

Café FLAT  
×  
ふじわらのうえん



ふじわらのうえん  
新米使用のお弁当

K.farm Musubi  
×  
つじい農園



肉味噌パプリカおにぎり

Smile farm UCHINO  
×  
花菜 おに工房



ブルーベリーあんぱん

K.farm Musubi  
×  
肉のばんば家



手作りコロッケ

## 和泉市立榎尾学園

小中一貫校の榎尾学園7・8年生が育てたサツマイモ「榎芋」を使用して、3社の企業様にご協力いただき、いずみ万博限定の商品が誕生しました。

オヤジのたまごループ

株式会社MealFarm

肉のばんば家



榎芋と林檎の  
玄米ロールケーキ



榎芋の  
バスクチーズケーキ



夢をサンドする  
「未来へのサンドイッチ」

## シビスおくむら

和泉市産のキヌムスメを使用して作られた和泉市の日本酒「大でき」大できの原酒や酒粕を使用して、さまざまな商品が誕生しています。いずみ万博では、これらの商品が大人のパビリオンに集まりました。



TETEONI



大でき  
酒粕クッキー

心寿



大でき  
日本酒石鱈

ペペ・とと



大でき  
酒粕あんぱん

きさんじ



大でき  
SAKE粕て〜ら

minorinoki



大でき  
酒粕おつまみ

「大でき」とは久保惣記念美術館が所蔵する歌川国芳の「荷宝蔵壁のむだ書」に描かれた猫と横に書かれた文字が「大でき」で「上出来」「みごとな出来栄え」という意味です。酒蔵が無い和泉市で、特別な和泉ブランドのお酒をつくりたいという思いで、和泉・久保惣ミュージアムタウン構想のもと、和泉市の酒店「シビスおくむら」と地元有志が共につくりあげたのが「大でき」です。また、「荷宝蔵壁のむだ書」に描かれた猫は、美術館のキャラクターとして可愛くなりました。



# 地域コミュニティ パビリオン



## 「地域コミュニティパビリオン」 桃山学院大学 ヨハネ館

「地域コミュニティパビリオン」では、地域の多様な団体、障がい福祉、こども食堂や子育て支援団体、有志の方など合わせて12団体に参加していただきました。和泉の未来を担う「地域コミュニティのパワー」が存分に発揮され、それぞれの活動が「和泉の元気」につながっていることが実感できる場となりました。

## 1.地域福祉×地域コミュニティ

地域福祉の視点と、コミュニティが持つ明るさ・温かさが結びつき、多様な来場者が自然と交流する場となりました。地域福祉に取り組む団体が、日々の活動や思いを来場者に直接伝えることができ、対話を通じて相互理解を深める場となりました。

また、いずみ万博のプロジェクトに参加して頂いた、桃山学院大学、近畿大学、和泉総合高等学校、榎尾学園の生徒たちが、それぞれのパビリオンで企業、地域、事業者と交わり、学び合う姿は、「地域共創社会」といういずみ万博の理念を体現するものとなりました。

## 2.子育てサークル・地域グループ

子育て世代や地域グループが協力して作り上げた展示と体験コーナーは、多くの子どもたちに喜ばれ、会場は終始にぎやかな雰囲気になりました。特に、和泉総合高等学校の生徒たちによる「ミニSL」の運行は、子ども達の笑顔があふれ、学校と地域の未来をつなぐ架け橋となりました。

また、「こどもレストラン」や「あそびコーナー」を通じて、「障がいのある方と地域が共に輝く未来」というメッセージは多くの来場者の共感を呼び、活動の意義と必要性を改めてアピールすることができました。団体にとっても、来場者との対話や広報の機会として大変有意義な一日となりました。

## 3.「なんよこPLAY PARK」の活動

長きにわたり地域の力を結集して、通学区域の弾力化の中で小規模校を地域に存続させてきた「南横山小学校」は、この春に移転廃校となり、地域の特性を活用した教育課程を実施する小中一貫特認校「榎尾学園」として、和泉市の新たな教育の形として開校しました。

これまで南横山小学校を拠点に行なってきた「なんよこPLAY PARK」の活動は、廃校になった後も子どもたちの遊び場として、学びの場でもある特別な場所として、保護者と地域が一体となって新しい命を吹き込んでいます。

豊かな自然と澄んだ水が流れる美しい父鬼川が目の前にある環境の中で、子どもたちは自由な発想で、走り、触れ、考え、遊びから学びへつながる体験を繰り返します。

和泉市の都会と田舎の魅力が程よく混ざった「トカイナカ」

ここにはまさに、『田舎の良さ』がぎゅっと詰まった環境が残されています。

この貴重な自然と学びの場を、「いつまでも子どもたちの教育の場として残したい」という想いのもと、地域の有志が力を合わせて活動を続けています。

## 4.まとめ

地域コミュニティパビリオンは、地域の福祉・子育て・つながりをテーマとした多様な活動が集い、来場者と参加団体が直接交流できる貴重な場となりました。

たくさんの来場者と温かい反応は、和泉市が持つ地域力の高さを改めて実感させるものとなり、今後の活動への大きな励みにもなりました。

## 大阪府立和泉総合高等学校



このたび、本校で歴代改良を重ねて受け継いできた「ミニSL」をいずみ万博に出展しました。乗車体験を通じて、子どもたちの顔にウキウキとした、色とりどりの笑顔の花を咲かせることができました。ものづくりを通じた学びと協働の力が、地域との絆を深め、学校と地域の未来をつなぐ意義ある機会となりました。

## NPO法人 FLAT



NPO法人FLATでは、活動内容のパネル展示やこどもの遊ぶコーナーを設置しました。たくさんのご来場者の方々とお話しをし、和泉コミュニティフリッジの周知や広報活動ができる場となり、参加して良かったと感じています。今後も和泉市の特色を多くの方に知っていただき発展していくことを共に願っております。

## Smm株式会社 自由帳



和泉市の魅力とパワーをたっぷり感じながら、改めて和泉市を福祉の現場から盛り上げていきたいと感じました。今回、自由帳の魅力を多くの方に伝えることが出来て嬉しかったです。これからも施設の子も達やスタッフと共に和泉市の福祉、和泉市と一緒に盛り上げていきます！参加させていただき、ありがとうございました！

## 企業主導型両親学級 主催：BodySenceInstitute



運営スタッフのみなさま、お疲れさまでした。ありがとうございました！個人的には、企業ブースが新たな発見でした。どのブースも気さくな方が多く、温かい雰囲気のイベントだったと思います。出展させていただきありがとうございました！

## 合同会社ひまわり カフェレストラン 稲空



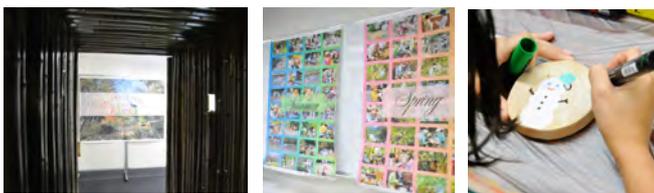
働く喜びと地域のつながりを育むカフェとして、無添加のスイーツ・子どもレストラン・イベントなど多彩な活動を展開。障がいのある方と地域が共に輝く未来を、カフェレストラン稲空は日々育てています。

## 泉州北障害者 就業・生活支援センター



子供や外国人の参加が嬉しかったです。ありがとうございました。

## なんよこPLAY PARK



なんよこPLAY PARKは、2025年3月に閉校した和泉市立南横山小学校で活動する子どもたちの遊び場です。希少な動植物がたくさん住む学校林や綺麗な父鬼川で、子どもたちは自由な発想を広げ、めいっぱい遊んでいます。トカイナカの『田舎の良さ』を詰め込んだこの環境を子どもたちの教育の場として残して欲しいと私たちは願っています。

## 有新サービス



この度はいずみ万博に参加させていただき、誠にありがとうございました。弊社のブースは、予想を上回るご来客を賜りました。自費サービスという選択肢や活動内容を対面で多くの方に知っていただけたことは、大きな一歩になったのではないかと感じております。『いのち輝く未来社会のいずみ』という今回のテーマに沿った形で無事に弊社の展示を終えることが出来たこと、大変嬉しく光栄に思います。就きましては、いずみ万博のこれからの飛躍を心よりお祈り申し上げます。

## みんなのつながる広場

ヨハネ館ホールでは、和泉市内で子ども食堂や地域の居場所作りを開催されている団体・教育機関のご協力のもと、幼児向けの遊び場やワークショップ、SL運行などが開催されました。多くのお子さんにご参加いただきました。

### 協力団体

和泉総合高等学校、心寿、TETEONI寺子屋、Body Sence Institute、みずき台カフェ、みんな食堂（南大阪☆こどもの未来を守り隊）



### 心寿

参加させていただきありがとうございました。有志の協力、市や大学、地域が1つのものを作るには色々な問題があるかと思えます。このような盛大な実績が1回目から作りあげたことに素晴らしいと感じました。皆さんお疲れ様でした。

### みずき台カフェサロン

多世代交流の場として毎月開催しています。当日は、いつも子ども達を楽しんでいる、おもちゃやゲームで遊んで頂きました。来場されたご家族が楽しめる場所を作って頂き有難うございました。

### TETEONI寺子屋

和泉の山間部で活動する寺子屋テテオニです。今回の催しで、和泉市の事業所が連携し、子どもたちがワクワクできる町だと再確認できました。参加させていただき、ありがとうございました。

### みんな食堂（南大阪☆こどもの未来を守り隊）

SL走るワクワク空間で「ワニさんパニック」や「スマートボール」を夢中で楽しんでくれる親子にほっこりしました。みんな食堂は、親子が“楽しい”と思える居場所づくりをこれからも続けていきたいと思っています。

## SAORIファッションショー



ヨハネ館ホールでは、午後から手織適塾SAORIによるファッションショーが開催されました。桃山学院大学に在学する留学生たちがモデルとなり、色とりどりのさをり織り衣装を身に纏い、会場に居る方々を魅了しました。さをり織りの歴史や伝統文化に触れるひとときとなりました。



### テアトロ桃山

#### 草間彌生∞INFINITY上映会

大阪・関西万博にも出展された日本を代表するデザイナー草間彌生の∞INFINITYを上映しました。

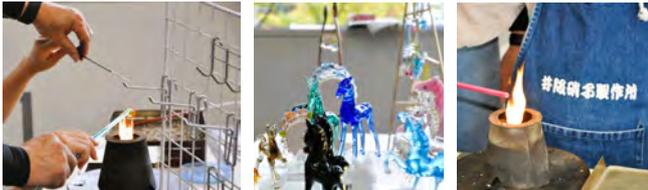


# 伝統文化 パビリオン

「伝統文化パビリオン」 桃山学院大学ヨハネ館

「いずみ万博」のオープニングを華やかに飾ったのは、「伝統文化パビリオン」で行なわれた地域の誇りである和泉だんじり祭りでした。力強いだんじり囃子の響きとともに、会場には「これから始まる！」というワクワク感が満ちあふれ、来場者の胸には、日本の伝統や文化への興味と、地域コミュニティ、食の文化、そしてテクノロジーへと広がる期待感が高まってきました。オープニングを支えてくださった内田町青年団のみなさん、本当にありがとうございました。

## 井阪硝子製作所



いずみ万博に参加して想像以上の規模でたくさんのお客様や関係者の方々と話ができて良い企画に参加できて良かったです。反省点としては、ワークショップは多数の参加者があり随時に参加してもらいました。そのためいずみガラスについて説明する時間が作れなかったことです。また、このような機会があれば是非参加したいと思います。ありがとうございました。

## 和泉だんじり 内田町



「いずみ万博」の趣旨に賛同し、参加させていただきました。内田町では、地車まつりを通じて《地域コミュニティの活性化》と《伝統文化の継承》に取り組んでいます。当日は多くの子供たちに地車囃子を体験していただくことができました。今後も地域の発展に貢献していきたいと思えます。どうもありがとうございました。

## 和泉だんじり 阪本町



阪本町のだんじり曳行は、伝統継承の危機に直面しています。資金や人手、特に若手の担い手不足が深刻化。この大切な文化を守り未来へ繋ぐため、町全体が一丸となり、工夫を凝らした資金調達や協力体制の強化に精力的に取り組んでいます。

## 久保惣記念美術館



美術館を中心に広がる和泉・久保惣ミュージアムタウンの魅力を多くの方に感じていただけたことが何より嬉しく思います。浮世絵摺り体験には110名が参加し、アートを通じて人とまちがつながる時間となりました。

## 佐竹ガラス



桃山学院大学で開催された「いずみ万博」では、予想を上回る多くの方にご来場いただき、大変賑やかな催しとなりました。風鈴の絵付け体験では、親子の皆さまが和気あいあいと楽しそうに取り組まれている姿が印象的でした。地域の皆さまのものづくりへの関心の高さに、改めて深い感銘を受けました。

## 手織適塾SAORI



いずみ万博への出展を通じ、手織りの楽しさを多くの皆さまと分かち合い、新たな力と可能性をいただきました。「きれい」「おもしろい」といった温かな声や笑顔は大きな励みとなり、今後の創作への意欲を一層高めてくれました。手織りが生むつながりを大切に、だれもが自由に表現を楽しめる場を広げてまいります。

## 1. いずみガラスの魅力発信 — 日本で唯一の工場から

明治時代、大阪府和泉市にガラス玉の製造技術が伝来したことから始まり、ランプワークという技法で発展したガラス工芸品。会場では、工芸用色ガラス（カラーグラスロッド）を製造する日本で唯一の工場が和泉市にある魅力も紹介されました。

世界中のお客様に愛される「いずみガラス」の価値と魅力を、多くの来場者に知っていただく機会となりました。特に子どもから大人まで夢中になった「トンボ玉づくり体験」では、完成した作品を見つめる参加者の笑顔があふれ、スタッフ一同、大変嬉しく感じました。

## 2. 会場となった桃大周辺の「和泉・久保惣ミュージアムタウン」の魅力が広がる時間

今回の伝統文化パビリオンでは、文化的施設とまだまだ歴史的な建物や蔵などが残された街並に美術館のコレクションをリライトしたウォールアートなど、久保惣記念美術館を中心に広がる魅力的な景観が形成された「和泉・久保惣ミュージアムタウン」の魅力を、たくさんの方に実際に感じていただく機会となりました。

特に人気を集めたのが浮世絵摺り体験 アートを通じて自然と人とまちがつながり、世代や国籍を越えた交流が生まれる時間となりました。

## 3. さをり織りが拓く、新しい未来と感性

和泉市で活動された城みさをさんが1969年に提唱したさをり織りも、多くの方が体験してくださいました。

「織り手の感性」「偶然性」「不揃いを肯定する思想」人間にしか生みえない痕跡を大切にするさをり織りの精神は、まさに "個々人の感性を引き出す文化" 今回いずみ万博で体験いただいたことで、来場者の方々が自分の未来や創造性を改めて感じるきっかけとなりました。

圧巻は、桃山学院大学の留学生による「さをり織りファッションショー」がパビリオンを盛り上げました。国や文化の違いを越えて表現される個性と、それが互いに響き合う個性と共創のステージは、多くの方に感動を届けました。

## 4. まとめ

和泉市には、長い歴史の中で先人たちが大切に守り育ててきた伝統文化が数多く息づいています。私たちはその貴重な文化を、未来へと引き継ぐ責任と誇りを胸に、今回のいずみ万博でその一部をご覧いただきました。

地域に根差した祭礼、受け継がれる技、そして人々の思い。これらは和泉のアイデンティティそのものであり、市民ひとりひとりの誇りでもあります。

いずみ万博を通して、和泉の伝統文化の魅力を再発見し、未来へつなぐきっかけとなれば幸いです。

# 音楽パビリオン



## 「音楽パビリオン」 桃山学院大学 チャペル

チャペルでは、様々なジャンルの音楽が行われました。これから未来を歩んでいく子どもたちの楽しい演奏、中学生の素晴らしい合唱や楽器演奏、その他パイプオルガン演奏・体験コーナー、プロのピアニストによる演奏など、美しい音楽がチャペルに響き、ラストは、中学生ダンス部とシンガーソングライターのコラボで盛り上がりました。これをきっかけにして、和泉市にさらに音楽の文化が広まっていくことを期待します。

## 音楽療育おとゆいキッズ



## 和泉市立信太中学校 吹奏楽部 フルートソロ演奏



## 和泉市立光明台中学校 合唱部



## 和泉市立石尾中学校 吹奏楽部 ユーフォニアムソロ演奏



## 和泉市ウインドオーケストラ KORUHA グラントウインドオーケストラ 前田佳那



## 桃山学院大学 オルガニスト 堀江光一先生



## 桃山学院大学 人間教育学部教授 小餅谷哲男先生



## ピアニスト 谷村綾香 ピアノ独奏



## 藤本さやか 歌唱



## 和泉市消防本部 ケスンジャーとスグイーン ダンス



## 和泉市立石尾中学校 ダンス部



## 小出夏花 Kahana Koide 和泉市PR大使 シンガーソングライター



## 和泉市ウインドオーケストラ KORUHA

開会セレモニーのあと、和泉市ウインドオーケストラKORUHAの華やかなライブ演奏で各パビリオンが開幕しました。  
また、バルナバ館3階大人のパビリオンではストリートライブが開催され、お酒を片手に生演奏を聴きながら優雅なひとときとなりました。



## 小出夏花 × 和泉市立石尾中学校ダンス部 ライブステージ Kahana Koide

音楽パビリオンの最後は、和泉市PR大使でシンガーソングライターの小出夏花と石尾中学校ダンス部によるスペシャルライブが行われました。  
力強い歌声と元気いっぱいのダンスで会場を盛り上げました。



# いずみ万博2025 事業者交流会

2025.11.14. 桃山学院大学エレJア館1階

いずみ万博2025にご出展いただいた企業・事業者さまとの交流会を開催しました。  
分野も職種も異なりますが、同じ「和泉市」で共に成長しあう仲間として交流を深めました。  
ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました！



## 【参加企業・事業者さま】

井阪硝子製作所／イズミックス／和泉市立槇尾学園／エースシステム株式会社／オヤジのたまごグループ／株式会社興徳クリーナー／企業主導型両親学級（BodySenceInstitute）／キノシタファーム／久保農園／小宮さえこ／saudade diner／自由帳／シビスおくむら／Smile farm UCHINO／泉州北障害者就業・生活支援センター／大栄環境グループ／つじい農園／肉のぼんば家／深井雄二／藤本さやか／ふじわらのうえん／みんな食堂（南大阪☆こどもの未来を守り隊）／桃山学院大学チャペル／いずみ万博実行委員会スタッフ



**主催** **いずみ万博実行委員会**  
**後援** **和泉市／和泉市教育委員会／和泉商工会議所／テクノロジー和泉まちづくり協議会**  
**協力** **施設協力 桃山学院大学**  
**イベント協力 エコール・いずみ／久保惣記念美術館／和泉市消防本部**  
**音楽パビリオンプロデュース 五来ゆみ（和泉市ウインドオーケストラ KORUHA）**  
**施設設営 榎尾学園PTA／なんよこPLAY PARK実行委員**  
**制作** **チラシ作成 葛上健次**  
**編集 田仲亜希恵（いずみ万博実行委員会 副会長）**  
**デザイン 大嶋愛惟（桃山学院大学）**  
**ロゴデザイン 光明台中学校**  
**撮影 Studio CUORE／Daddy／PhotoatelierW.O.W／深井雄二／Yuki.**  
**発行日 2025年12月29日**